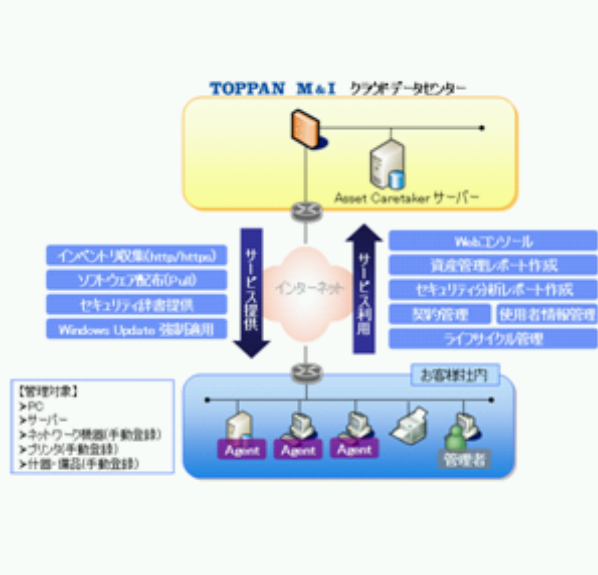


Asset Caretaker

特長

クラウド上の資産管理システムにより、社内システム(PC、サーバー、ネットワーク、プリンタ)の資産管理を実現します。

システム概要図



導入メリット

- 資産の見える化、ソフトウェアのライセンス管理が可能になります。
- セキュリティパッチやアンチウイルスソフトの導入状況把握・対策実施が可能になります。
- クラウド環境におけるメリット(TCO削減など)を享受できます。

Asset Caretakerとは

Asset Caretakerは、ITIL V3に対応し、PC、サーバー、ストレージ、ネットワーク機器、保守契約書、ドキュメントなど、全てのIT資産を一元管理し、リレーションを管理、構成アイテムの関係を「見える化」し、ソフトウェア配布、セキュリティ情報自動更新、ソフトウェアライセンス管理ができるIT資産統合管理ソリューションです。

サービス名		サービス内容	
基本	資産管理	資産管理	・IT機器(PC、プリンタ、FAX、ルータなどのIP端末)の管理 ・非IT機器(什器、備品、固定資産)の管理 ・リース(レンタル含む)契約管理 ・ライフサイクル(調達～廃棄、移動)管理
		ソフトウェア(アプリケーション)管理	・ソフトウェアライセンス(バージョン含む)管理
		レポート作成	・資産レポート、SAMレポート、セキュリティ分析レポート
		インベントリ情報自動収集	・PC情報の取得
基本	セキュリティ保護	OS(セキュリティ)パッチ管理	・OSパッチ未適用PCの発見 ・OSパッチの適用
		ウイルス定義(パターン)ファイル管理	・ウイルス対策ソフトウェア未インストールPCの発見 ・ウイルス定義ファイル未更新PCの発見
		セキュリティ辞書連携	・セキュリティパッチ情報 ・ウイルス対策ソフト情報
ソフトウェア配布		・PULL型配布機能によるソフトウェア配布	

価格は、予告なく変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。